

令和 3 年度卒業時アンケートに対するコメントについて

薬学部 教務委員長
奈良場 博昭

本アンケートは、平成 30 年度に、薬学部教務委員会の教科課程部会において実施案が検討され、教授会の審議・承認により実施されているものである。これまでに実施されたアンケートについて、教務委員長としてのコメントを記載する。

岩手医科大学薬学部のディプロマ・ポリシーを知っていましたか？

現在の薬学部のディプロマ・ポリシーは、平成 25 年度に作成に関する準備を始め、平成 26 年度に決定し、平成 27 年度のシラバスより掲載している。また、平成 27 年度以降は、各年度初めの学年ガイダンスにおいて学生に説明している。過去 4 年分の卒業時アンケートにおいて、ディプロマ・ポリシーの存在は 8 割程度の学生が認識していると考えられるが、内容をある程度把握している学生は 4 割から 6 割程度であり、その内容を十分に理解するまでには至っていないと思われる。これらの傾向は、秋期卒業と年度末卒業において差異は認められない。今後、ディプロマ・ポリシーの内容を学生が考えて理解するような取り組みが必要と考えられる。

卒業時の今、自分はディプロマ・ポリシーが達成できていると思いますか？

令和 3 年度の卒業時アンケートにおいて、「多くが達成出来た」と考えている学生は 7 割程度となっている。「半分程度は達成出来た」の回答を合わせるとほぼ全ての学生が、半分以上は達成していると思われる。この割合は、年々増加傾向にある。しかしながら、ディプロマ・ポリシーは学位授与における方針という位置づけのため、全ての学生が要件を満たしていることが必要である。さらに、「達成出来なかったものが多い」は 2 名おり、一昨年度より増加している。また、本アンケートは、どのディプロマ・ポリシーが達成され、何が未達成であるかという内容に踏み込んだ部分を問うものとはなっていない。これまで、4 年間同じ質問事項にて実施してきたので、次回に向けて改定も必要と考えられる。

岩手医科大学薬学部のカリキュラム・ポリシーを知っていましたか？

過去 4 年分の卒業時アンケートにおいて、多くが「内容をある程度は把握していた」および「存在は知っていたが、内容は把握していなかった」を選択している。この傾向に経年変化は認められない。さらに、「内容も含めて理解していた」は 1 割にも満たないと思われる。近年、カリキュラム編成等に学生自らが関わるものが求められており、3 年前より教育評価委員会に学部学生を加えている。また、カリキュラムに関して学生の意見聴取を行い、カリキュラムに反映させる取り組みを平成 29 年度より実施している。この様な意見聴取に合わせて、カリキュラム・ポリシーに関する説明を行い、現在の教育課程編成がどの様に構築されているかを学生に理解してもらう取り組みが必要と考えられる。

本学の教育は、カリキュラム・ポリシーに沿って行われていたと思いますか？

過去4年分の卒業時アンケートにおいて、9割程度が「概ねそう思う」を選択している。特に令和3年度は、数名の学生のみが「あまり思わない」を選択しており、「全く思わない」を選択した学生はいない。本学部の全ての教育課程を修了した学生からの意見として、本学部のカリキュラムが編成方針に沿って行われていると考えて良い様に思われる。

大学での教育で自身が大きく成長したと感じた取組はどれですか？(複数回答可)

過去4年分の卒業時アンケートにおいて、最多の選択となっているのが「実務実習」であり、これは将来薬剤師となるための臨床実習が充実したものになっていることを示していると考えられる。また、「その他」を除く全ての選択肢が選ばれており、授業や実習、体験学習、クラブ活動および友人や教員との関係など、学生が様々な経験を通じて、多様な成長をしている様子がうかがえる。なお、令和3年度は「クラブ活動」を選択した学生が一定数存在するが、これらの学生は恐らく4年生くらいまでの経験から回答しているものと思われる。今後、クラブ活動に関して新型コロナウイルス感染症の流行がどの様に影響してくるかを注視する必要があると考えられる。

あなたが本学の教育に関わることで改善が強く必要と考えていることはどれですか？(複数回答可)

過去4年分の卒業時アンケートにおいて、多い回答が「授業内容」となっている。一方、令和2年度以前においては多くを占めていた「国試対策」が令和3年度は15%程度と低下している。具体的な要因は明確でないが、本学の薬剤師国家試験の合格率の上昇と相関しているとも考えられる。

【総評】

現在、薬学モデル・コアカリキュラムの改訂が進められている。本年度は、原案をもとに各教科担当教員会議等により意見聴取が行われており、令和5年の周知期間を経て、令和6年度の新入生より新たな薬学モデル・コアカリキュラムによる教育が開始される。基本的には、令和6年度の開始時点において、その後の6年間のカリキュラム編成が確定している必要がある。今回の改訂においては、各大学が教授方法に関して独自に策定をすることが求められている。その対応には、これまで実施してきた本アンケートの結果も十分に参考にすべきであろう。さらに、本学の独自性を活かした特色のある教育を目指すためには、様々な工夫が必要であり、それには薬学部教員および薬学担当の教務課職員、全ての知恵を結集することが必要となる。現在、卒業生や就職先の職場に対するアンケートの実施も始まっている。現在進められている学修成果の可視化と合わせて、教育成果の検証と根拠に基づく改善が必要である。

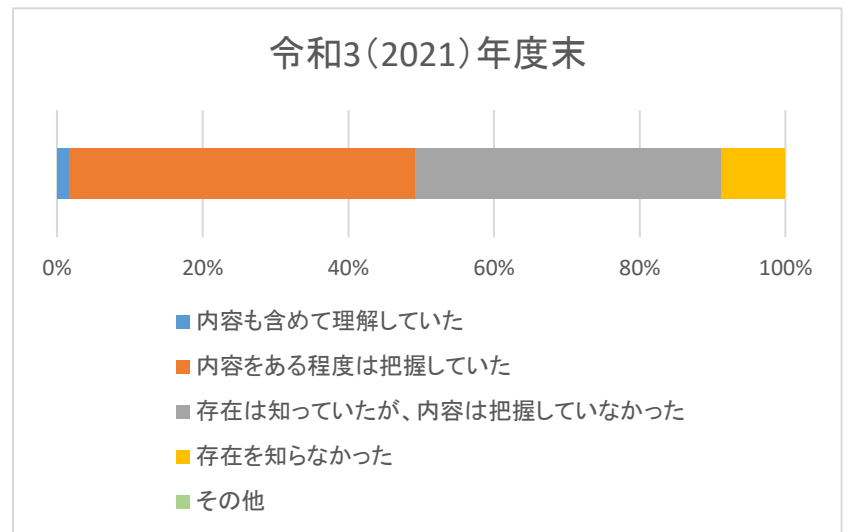
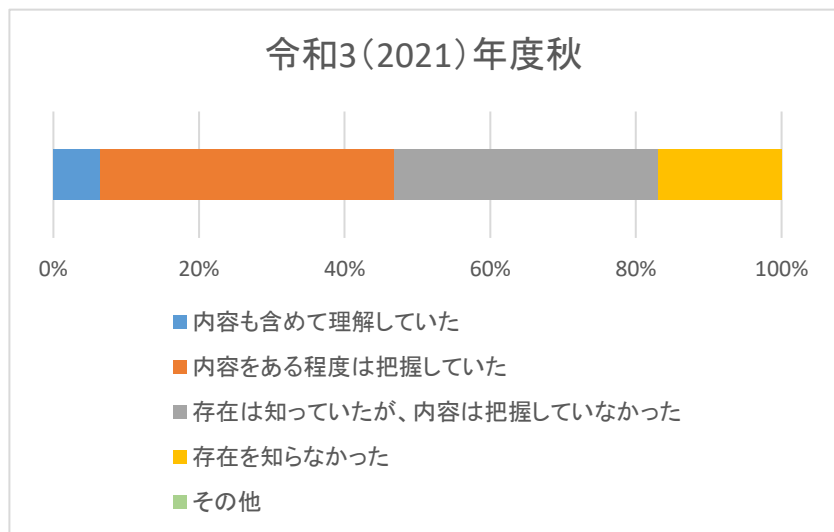
令和3（2021）年度卒業時アンケート分析

令和3（2021）年度秋季卒業生 47名
 令和3（2021）年度末卒業生 61名

岩手医科大学薬学部のディプロマ・ポリシーを知っていましたか？

令和3（2021）年度秋季卒業生	
回答項目	回答数
内容も含めて理解していた	3
内容をある程度は把握していた	19
存在は知っていたが、内容は把握していなかった	17
存在を知らなかった	8
その他	0
合計	47

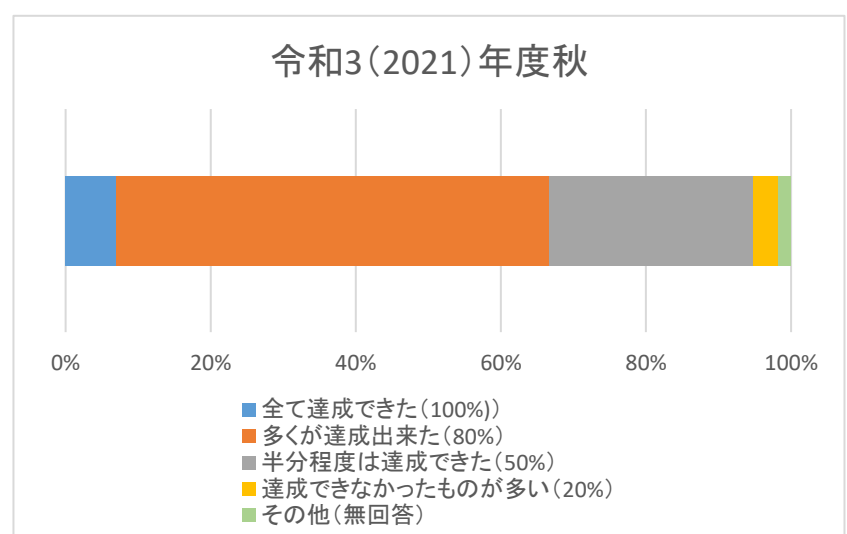
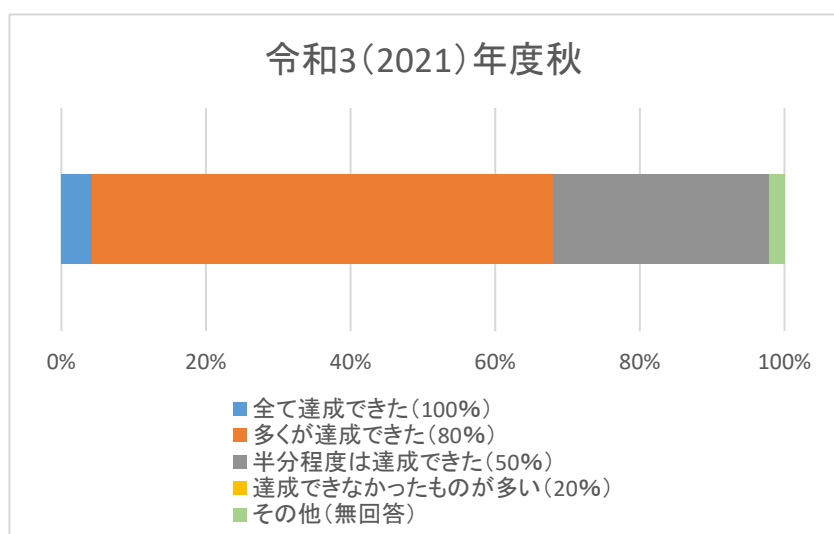
令和3（2021）年度末卒業生	
回答項目	回答数
内容も含めて理解していた	1
内容をある程度は把握していた	27
存在は知っていたが、内容は把握していなかった	24
存在を知らなかった	5
その他	0
合計	57



卒業時の今、自分はディプロマ・ポリシーが達成できていると思いますか？

令和3（2021）年度秋季卒業生	
回答項目	回答数
全て達成できた（100%）	2
多くが達成できた（80%）	30
半分程度は達成できた（50%）	14
達成できなかったものが多い（20%）	0
その他（無回答）	1
合計	47

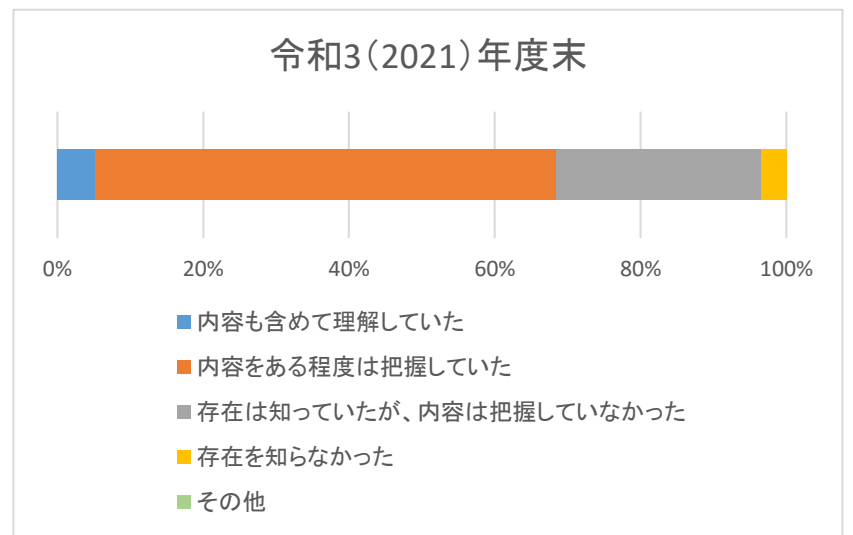
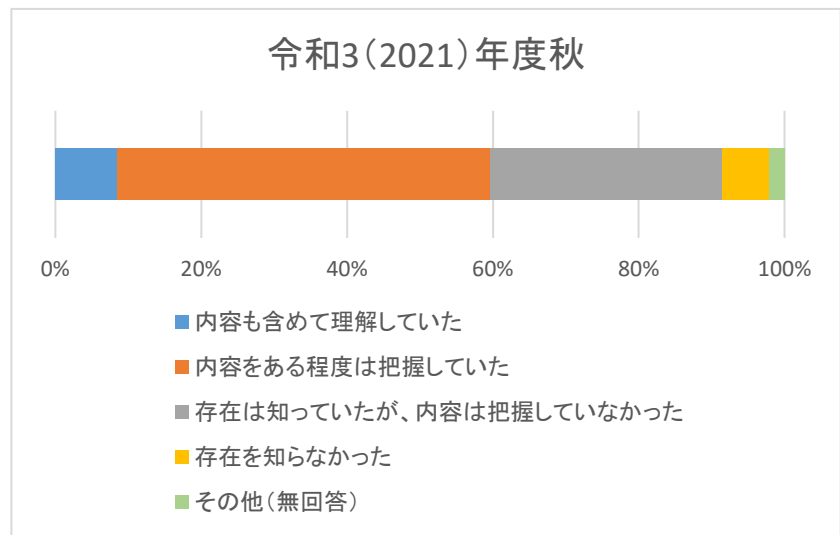
令和3（2021）年度末卒業生	
回答項目	回答数
全て達成できた（100%）	4
多くが達成出来た（80%）	34
半分程度は達成できた（50%）	16
達成できなかったものが多い（20%）	2
その他（無回答）	1
合計	57



岩手医科大学薬学部のカリキュラム・ポリシーを知っていましたか？

令和3（2021）年度秋季卒業生	
回答項目	回答数
内容も含めて理解していた	4
内容をある程度は把握していた	24
存在は知っていたが、内容は把握していなかった	15
存在を知らなかった	3
その他（無回答）	1
合計	47

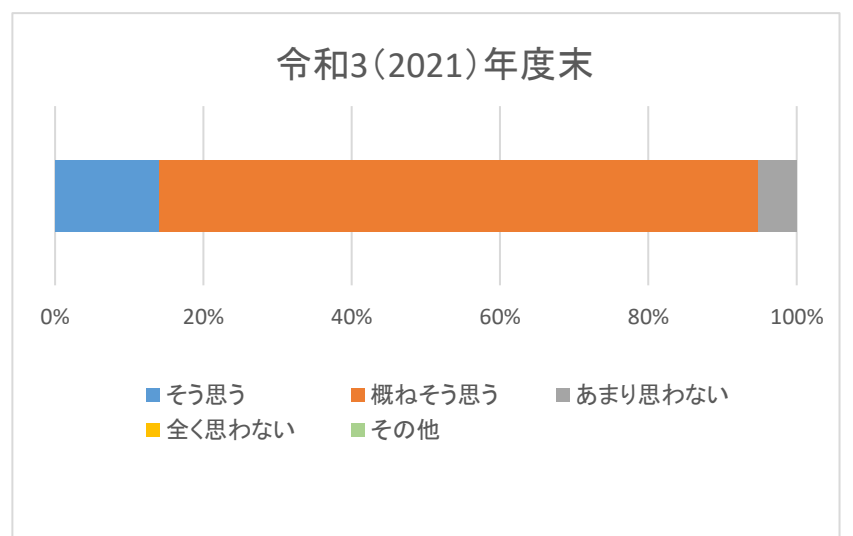
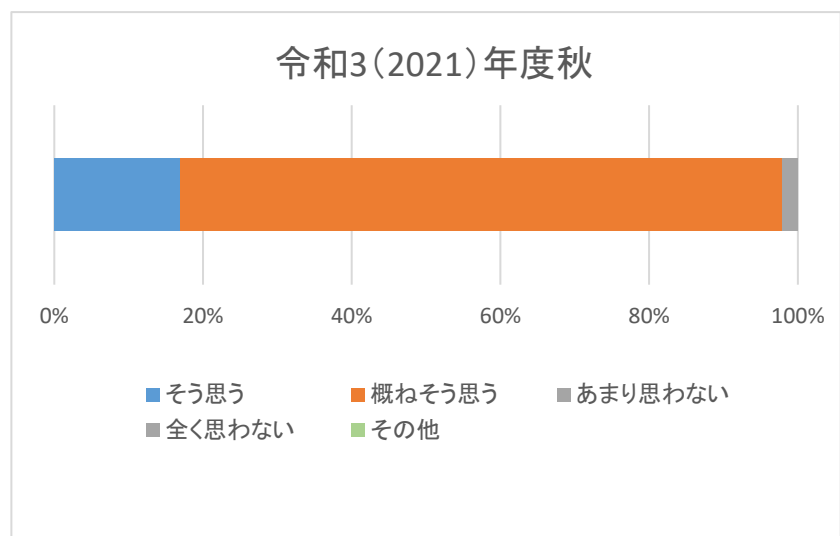
令和3（2021）年度末卒業生	
回答項目	回答数
内容も含めて理解していた	3
内容をある程度は把握していた	36
存在は知っていたが、内容は把握していなかった	16
存在を知らなかった	2
その他	0
合計	57



本学の教育は、カリキュラム・ポリシーに沿って行われていたと思いますか？

令和3（2021）年度秋季卒業生	
回答項目	回答数
そう思う	8
概ねそう思う	38
あまり思わない	1
全く思わない	0
その他	0
合計	47

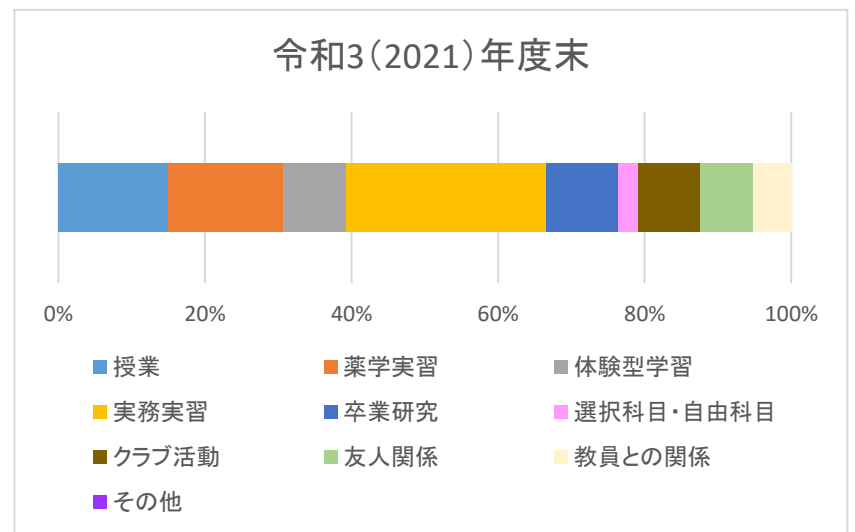
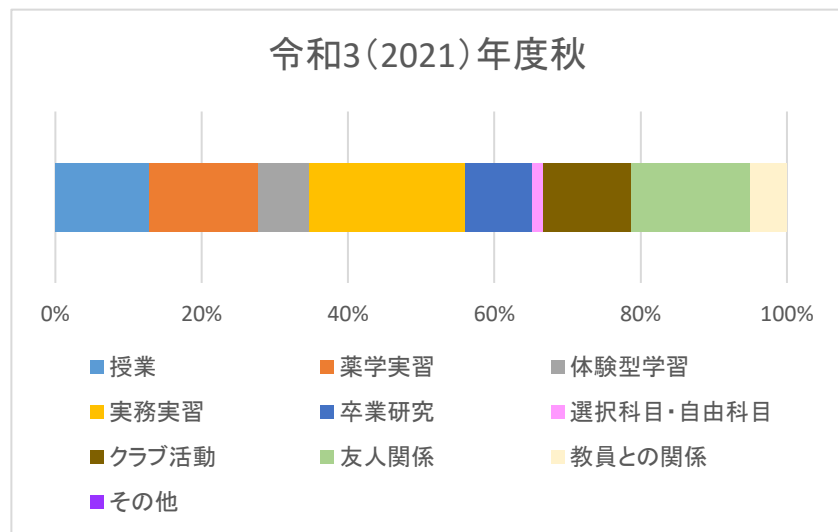
令和3（2021）年度末卒業生	
回答項目	回答数
そう思う	8
概ねそう思う	46
あまり思わない	3
全く思わない	0
その他	0
合計	57



大学での教育で自身が大きく成長したと感じた取組はどれですか？（複数回答可）

令和3（2021）年度秋季卒業生			
回答項目	回答数	回答項目	回答数
授業	18	選択科目・自由科目	2
薬学実習	21	クラブ活動	17
体験型学習	10	友人関係	23
実務実習	30	教員との関係	7
卒業研究	13	その他	0
		合計	141

令和3（2021）年度末卒業生			
回答項目	回答数	回答項目	回答数
授業	23	選択科目・自由科目	4
薬学実習	24	クラブ活動	13
体験型学習	13	友人関係	11
実務実習	42	教員との関係	8
卒業研究	15	その他	0
		合計	153



あなたが本学の教育に関わることで改善が強く必要と考えていることはどれですか？（複数回答可）

令和3（2021）年度秋季卒業生			
回答項目	回答数	回答項目	回答数
入学制度	3	単位認定制度	3
カリキュラム編成	10	進級制度	8
授業内容	17	試験制度	9
教員体制	4	国試対策	13
設備・施設	7	合計	74

令和3（2021）年度末卒業生			
回答項目	回答数	回答項目	回答数
入学制度	1	単位認定制度	3
カリキュラム編成	9	進級制度	5
授業内容	15	試験制度	7
教員体制	5	国試対策	10
設備・施設	13	合計	68

